

【2020.1.7】除雪機取扱者安全講習会を開催しました

本学では冬季の降雪に備え、11月13日に高岡地区、12月12日に五福地区（五艘地区、杉谷地区、附属病院も参加）にて除雪機取扱者安全講習会を開催しました。

例年、降雪時における構内の、学生及び職員、来訪者の通路確保等を行うための除雪作業を、本学職員が除雪機を使用して行っていますが、回転部分（オーガ）への巻き込み等により、除雪機の故障や重大な事故を招く危険があります。これを踏まえ、作業員及び周囲の安全確保を目的に、本学職員が安全かつ適正に除雪機を使用できる体制を構築する必要があることから、当講習会を開催しました。2回目の開催となる当講習会は、高岡地区1名、五福地区（五艘地区、杉谷地区、附属病院含む）57名の職員が受講しました。

講習会では、講師より除雪機の操作方法及び、各部位の名称・役割等について説明を受けた後、実際に受講者が一人ずつ除雪機を操作し、適正な除雪機の使用方法を学びました。講習中は、各受講者が降雪時に除雪を行うことを想定しながらの受講ということもあり、講習内容について、多数の質問が行われるなど、大変有意義な講習会となりました。

本学構内の除雪作業時の安全確保のため、今後も継続して当講習会を開催したいと考えています。

